

晃の園だより

平成24年6月発行



春がゆっくりと歩み去り、次第に次の季節の気配を肌を感じる日も多くなってきました。とはいえまだまだ快適で過ごしやすい日も多い今日この頃。頭では意識していなくても、身体はその快適さにちゃんと気がついているようで、ふとした時にリラックスしている自分に気付いたりもします。身体は無意識のうちに自然の営みとリズムを合わせているのですね。

そんな季節のとある昼下がり。食堂では、お風呂上がりのうちわでパタパタと扇いでいる入居者様の姿が見られました。その横ではのんびりと新聞を読まれている方や、音楽を聞きながらうとうとしている方の姿も。またお部屋で穏やかに針仕事をされている方もいて、とても静かにゆっくりと時間が流れていました。

“なんでもない日常”がこうやって過ぎていきます。交通事故や天災など、テレビや新聞で悲しいニュースをたくさん見るのに慣れてしまった日常の中で、こうして“なんでもない日常”を送れていること自体が幸せであり、かけがえのないものなのだと改めて気付かせてくれた、静かな昼下がりの光景でした。

普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそがとても大事なものに思えます。（※今回は表紙にも沢山登場しました）



風呂上りの一杯。「あるんだよ。ビール！」とおっしゃる入居者様。「アサヒスーパードライ！つまみはイカピーで。」休日の午後、風呂上りの一杯。最高ですね。気分も上々。一杯飲みながら野球観戦をしました。



御家族の方から借りたDVDで忠臣蔵を観ました。観終わって開口一番「こりゃ～よかった！」「話の内容はわかっちゃいるけどやっぱりいいな～」どれだけ楽しんでいただけたかは、表情を観れば一目瞭然ですね。



中庭にある野菜畑ではえんどう豆の苗がスクスク育ち、実がたくさんなりました。今日は収穫日和。職員が収穫していると入居者様が様子を見に来られ、そのまま収穫のお手伝いをしてくださいました。



敷地内の路面を整備しました



路面の凹み等を修繕し、駐車スペースへの車止めの追加を行いました。また、路面への誘導表示も設置して、車輛通行上の安全性を高める工夫をしました。今後も、お帰りの際は山側の出口利用に御協力下さい。



行事日程のお知らせ

- 敬老会 平成24年 9月15日（土）
 - 秋まつり 平成24年 10月 6日（土）（例年の夏祭りを今年は秋に開催します）
- ※ 詳細は後日お知らせします

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページの掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせは
☎ 054-270-1210
FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ
ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>
Eメール hikarinosono@surugakai.net

旬の話題その①

新茶を手もみで

今年のお茶の出来を皆で確認

食堂から見えるお茶畑が新芽の色に染まりました。収穫をする人の姿も見られます。入居者様の中にはお茶に関わりの深かった方も多く、毎年この季節には、お茶の出来が気になるようです。そこで職員の家のお茶畑から新芽のついたお茶の枝を分けてもらい、皆でお茶葉を作り飲んでみることにしました。



お茶の葉を摘んで、蒸して、水分を取り、そして揉んで。ゆっくりと楽しみながらの作業でした。「お茶の葉を細くする為に押しつぶしながら揉むんだよ」経験者ならではのアドバイスも沢山いただきました。



お茶の葉を炒ると、ユニットにはいい香りが立ち込めました。そして作業を始めてから一時間半、ようやく手もみ茶の完成です。そのあと早速出来たての手もみ茶を皆で頂いてみました。お茶の甘い香りが口の中にフワッと広がりとても美味しく、皆様からも「甘いね!」「美味しいね!」との言葉が聞かれました。



旬の話題その③

金環日食を観測

天候にも恵まれ快適に堪能

5月21日の金環日食を皆さんはご覧になりましたか? 観測条件に恵まれた東海地方でも場所によっては天候に泣いた地域もあったようです。でもここ晃の園では無事天候にも恵まれ、世紀の天体ショーを存分に楽しむことが出来ました。



あるユニットでは、職員も少し早く出勤。入居者様もいつもよりちょっと早起きをしました。そして7時29分。いよいよ太陽と月が綺麗に重なりました。「みえた!みえた!きれいだな~!」「こりゃすごい!あんな綺麗に重なるんだね~」152年に一度の奇跡を皆で一緒に目撃することが出来ました。

また園の他の場所では、職員が観測グラスを持って走りまわり、多くの入居者様に日食を観測していただく様子も見られました。

静岡県全域で観測できたのが実に932年ぶりだった金環日食は、まさに世紀の大天体ショーでした。太陽と月が作りだしたその天空の大きな光の輪は、ここ晃の園でも多くの方の記憶にしっかりと焼き付いたようです。

旬の話題その②

新東名が開通

晃の園でも利用価値大

4月14日に新東名高速道路が開通しました。部分開通とはいえ、区間の真ん中に位置する静岡県では何かと便利になりそうです。また園から近い場所に作られたサービスエリアは、大型で様々な飲食店が入っているだけでなく、地域の方々も利用できるような造りになっており、園の外先としても利用できるのが嬉しい点です。オープンから一月あまり。園内ではサービスエリアへの外出が相次いで企画されています。



園から一番近い飲食店街が誕生

サービスエリアという性格上、複数の飲食店で共有の食事スペースを持つフードコート形式を採用しています。座席の自由度が高く、またそれぞれの方の好みの食事を、同じテーブルで楽しむことができるのでとても便利です。



もうひとつ嬉しいのが、サービスエリアにスマートインターが併設されたことです。流石に園の外出で高速道路を利用することはなさそうですが、県外から来られる方でインターを利用できる方の場合、晃の園へのアクセスが大幅に便利になりました。ルートにもよりますがインターを降りて信号無しで10分。たまらない近さです。

不動の人気

ラーメン企画



数多くある園内企画の中で、安定した人気を保っているのがラーメン企画です。調理の中心を厨房のシダックスさんにしっかりとサポートしていただけることで、職員がサービス面に集中できているということも安定開催の理由のひとつかもしれません。とはいえ一番の理由は“皆さんのラーメン好き”にあると考えてどうやら間違いはなさそうです。

ほっとする光景

どんなシーンが好きですか?

時間の過ごし方はいろいろです。一人で過ごす時間。誰に合わせるでもなく、自分のペースで自分のやりたいことを(居眠りなんかも)楽しむ時間。皆と過ごす時間。大勢でわいわいと楽しむ時間。皆のペースに気持ちも引っ張ってもらえます。そして二人で過ごす時間。入居者様同士、あるいは職員と二人で会話を楽しむ時間など。

どれも大切な時間の過ごし方です。どれも大事ということではなく、人それぞれ、その時々で心地よい時間の過ごし方を提供できるようにお手伝いをする。そのバランスを大事にしたいと思います。上の写真は、今回園だよりを作成するにあたり、職員の撮りためた写真を見直して見つけました。掲示板で紹介はされていなかったけれど、そのまましておくのが勿体なくてここに紹介させていただきました。

